

平成 21 年 10 月 22 日
東 京 都 水 道 局

J I S 規格水道メータ耐久試験調査について（通水 6 年目）報告

1. 概 要

東京都水道局においては、J I S 規格水道メータ（以下「J I S メータ」）の選定に向けて基礎資料を得ることを目的として、J I S メータの耐久試験を調査委託により実施した。

2. 調査内容

（1）加速通水試験

加速通水試験は、J I S メータの耐久性を確認するため、水道メータ製造会社から購入したメータについて、当局に設置されている「J I S 規格水道メータ耐久試験装置」により実施した。調査としては、J I S メータにお客さまの使用実態に近い流量で、計量法のメータ検定満了期間 8 年分相当の使用水量をメータに通水することとし、現在、6 年目の耐久性を確認した。

（2）器差試験

器差試験は、自動試験装置及び基準タンク試験装置を用いて実施した。

ア 口径 13mm, 20mm, 25mm のメータは、水道メータ自動試験装置を用いて器差試験を行った。

イ 口径 30mm, 40mm のメータは、基準タンク試験装置を用いて器差試験を行った。

ウ 加速通水 1 年、2 年、4 年、6 年、8 年相当で器差試験を行った。

（3）測定条件

ア メータ 1 個あたりの測定回数は原則 2 回とした。

イ 測定流量点数は JIS に定められている流量範囲等を参考とし、当局が定めた流量点とした。

3. 試験対象メータ

試験対象メータ個数は下記の表である。

口 径 (mm)		1 3	2 0	2 5	3 0	4 0
Q ₃ /Q ₁	1 0 0	1 5	1 2	9	3	6
	現 行	3	3	3	3	3

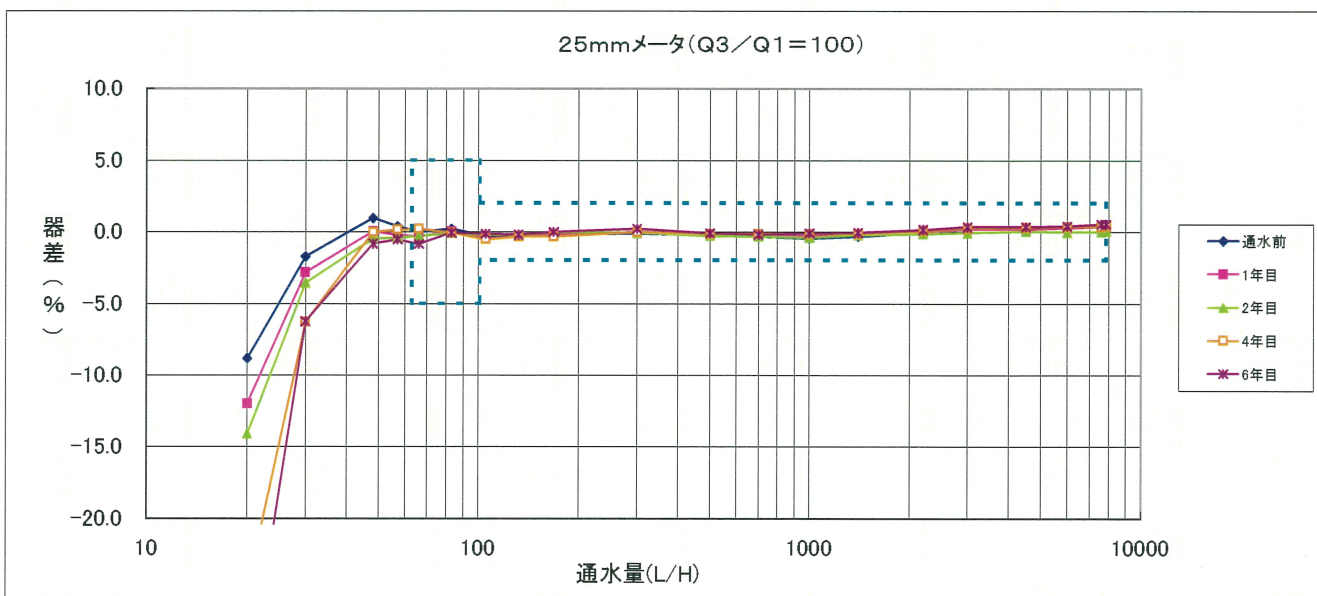
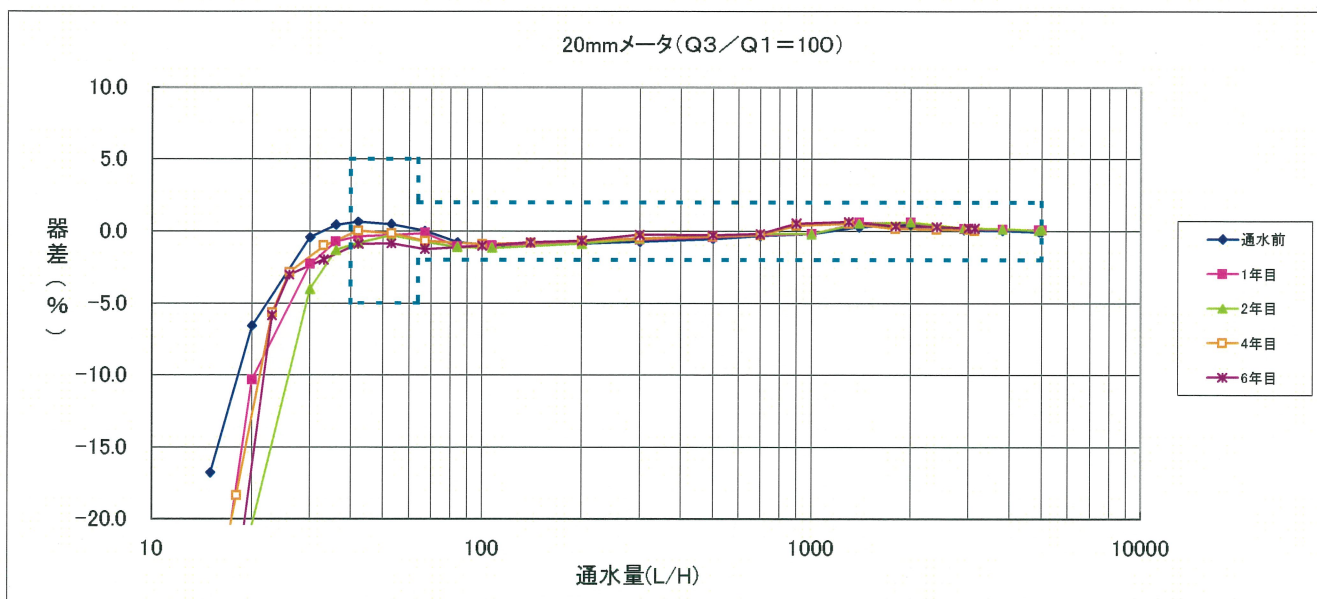
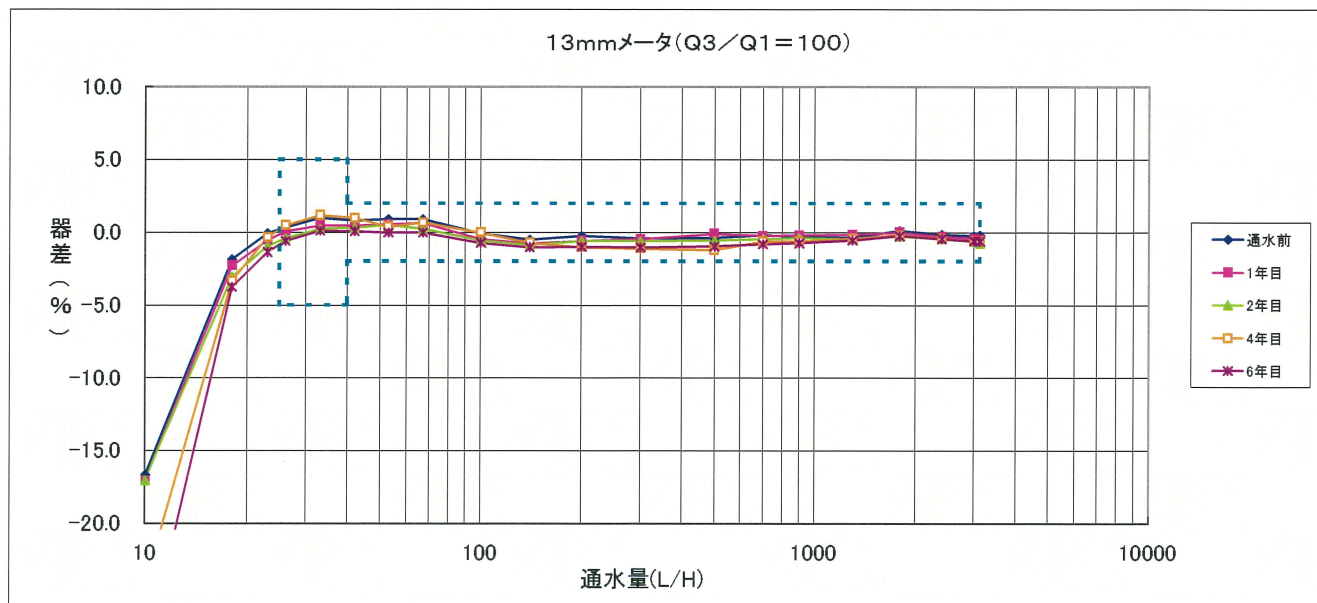
4. 調査結果

耐久試験 6 年目における J I S メータ (R=100) の経年変化（資料-1、資料-2）を参照。

5. 今後の予定

今回の委員会は、耐久試験 8 年目を含めたデータを発表する予定である。

JISメータ 口径別経年変化



JISメータ 口径別経年変化

